

ユーストア上和田店

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

届出概要

開店時間を年間10日午前9時から通年午前9時、閉店時間を年間120日午後9時から通年午後9時とし、それに伴い、駐車場利用時間を「午前8時30分から午後9時30分まで」に変更する。(法附則第5条第1項)

届出事項

1	届出年月日		平成17年4月7日	
2	店舗名称		ユーストア上和田店	
	店舗所在地		岡崎市上和田町字サジ10	
3	変更をする日		平成17年5月1日	
4	届出事項	変更前	変更後	
(1)	設置者	名称	株式会社ユーストア	
		代表者	代表取締役 花井 靖男	
		住所	稲沢市天池五反田町1	
		備考	なし	
	小売業者	名称	株式会社ユーストア	変更前に同じ
		代表者	代表取締役 花井 靖男	同
		住所	稲沢市天池五反田町1	同
	備考	23名	同	
(2)	店舗面積	8,923 m ²	同	
(3)	駐車	位置	別紙図面のとおり	
		台数	759 台	
	駐輪	位置	別紙図面のとおり	
		台数	160 台	
	荷捌	位置	別紙図面のとおり	
		面積	709.69m ²	
	廃棄	位置	別紙図面のとおり	
		容量	155.05 m ³	
(4)	営業	開店時間	午前10時(年間10日間午前9時)	
		閉店時間	午後8時(年間120日 午後9時)	
	駐車場利用時間帯	午前9時30分(年間10日については午前8時30分)から午後8時30分(年間120日については午後9時30分)まで	午前8時30分から午後9時30分まで	
	駐車場	出入口数	21箇所	変更前に同じ
		出入口位置	別紙図面のとおり	同
	荷捌時間帯	午前7時から午後9時まで	同	
業態	総合店			
用途地域	準工業地域、第一種住居地域			
参考	昭和54年4月開店			

ユーストア上和田店

I 施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

① 荷捌施設の整備等

ア 荷捌施設の整備 (荷さばき施設No.⑦)

停車位置	専用出入口・通路	面積	時間外搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	289.69m ²	あり	20分	3台	10台	○

(荷さばき施設No.⑧)

停車位置	専用出入口・通路	面積	時間外搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	混在	144.17m ²	あり	20分	2台	3台	○

(荷さばき施設No.⑨)

停車位置	専用出入口・通路	面積	時間外搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	275.83m ²	あり	20分	3台	4台	○

イ 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
7時台	26台	17:00~18:00	12:00~13:00	無し	3台分	○

② 経路の設定等

(1) 車両関係

ア 搬出入車両関係

通学路の有無	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
なし	-	-

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

① 騒音問題対応策

ア 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	8 m	無し	来客車両	無	無	-
西方向	25 m	無し	設備機器、来客車両、荷さばき	無	無	-
南方向	34 m	無し	設備機器、来客車両、荷さばき	無	無	-
北方向	無し	20 m	来客車両、設備機器	有	無	-

遮音壁の悪影響	特になし
---------	------

評価	○
----	---

ユーストア上和田店

イ 荷捌・営業活動の騒音対策

荷捌施設建築計画面での配慮	荷さばき施設の十分なスペース確保による荷さばき時間の短縮化設
荷捌施設運営面での配慮	不必要なアイドリングの禁止、荷捌作業者の騒音抑制意識向上の働きかけ、荷捌時間の短縮化
荷捌施設機器選択面での配慮	運搬機器の整備
放送設備使用面での配慮	営業活動に伴う店外放送の禁止

ウ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音	-
給排気口からの騒音配慮	-
駐車場からの騒音配慮	不必要なアイドリング・クラクション・空ぶかし防止等表示板の設置 急勾配・段差をなくす施設面での配慮 営業時間外の駐車場閉鎖
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	作業・回収時間の制限(早朝・深夜は作業禁止) 不必要なアイドリング禁止 廃棄物処理業者への騒音抑制意識向上の働きかけ

② 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	冷却塔	1	空調室外機	34	給排気口		変電施設		浄化槽		ポンプ		エンジン等	
		冷凍室外機	31	冷温水発生器		常用発電機	4	排煙機		換気扇	12				
	変動騒音	ゴミ収集作業	○	BGM		アナウンス									
	衝撃騒音	自動車走行	○	荷捌アイドリング	○	後進警報ブザー	○								
建物の構造(高さ)		鉄骨造2階建塔屋1階													

ア 等価騒音レベル予測

		南(A)	西(B)	北(C)	北(D)	東(E)
用途地域		準工業地域	準工業地域	第1種住居地域	第1種住居地域	準工業地域
昼間基準値		60 dB	60 dB	55 dB	55 dB	60 dB
夜間基準値		50 dB	50 dB	45 dB	45 dB	50 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	46.5 dB	42.3 dB	51.9 dB	51.4 dB	47.0 dB
	評価	○	○	○	○	○
	夜間等価騒音レベル	31.3 dB	32.6 dB	27.5 dB	22.5 dB	24.0 dB
	評価	○	○	○	○	○
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当

イ 夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所図書館、特別養護老人ホームの有無				無
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か				
上記A・Bの具体的内容				-
		南(あ)	西(い)	
用途地域		準工業地域	準工業地域	
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし	
基準値		50dB	50dB	
設置者	定常騒音の騒音レベル	35dB	33.7dB	
	評価	○	○	
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	-	-	
	評価	-	-	
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当	
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	-	-	

ユーストア上和田店

(2) 廃棄物関係

悪臭問題関係配慮	特になし
衛生問題関係配慮	特になし

	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	57.62 m ³	1日	1.52 t	0.10 t/m ³	15.43 m ³	変更なし	○
空缶・空き瓶	8.07 m ³	3日	0.24 t	0.10 t/m ³	7.53 m ³	変更なし	○
厨芥・その他	89.36 m ³	1日	1.62 t	0.15 t/m ³	11.23 m ³	変更なし	○
合計	155.05 m ³	-	-	-	34.19 m ³	-	○
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	無	空缶・空き瓶の回収箱設置	有
生ゴミ堆肥化施設の使用	無	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	有
廃棄物等圧縮機の使用	無	食品加工場の設置	有
脱水装置の使用	無	物販店以外の施設との保管施設の共有	有

位置・構造	適正な分別の実施		分別廃棄を実施	
	搬出作業の利便性の確保		特になし	
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保		建物に内蔵し、気密性を確保	
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	有		
	生ゴミ保管施設の気密性の確保	有		

十分な搬送頻度の確保	毎日搬送
繁忙期の特別な措置	1日2回搬送
運搬(予定)業者(免許番号)	ヒラテ産業(有)(2310006151)
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	有
食品加工場併設の場合の運営上の配慮	グリストラップ洗浄を実施

評価
○

市町村の意見概要	対応
意見なし	-

住民等の意見概要	対応
意見なし	-

県の意見案
意見なし